

# 《令和4年第4回大空町議会定例会一般質問通告内容集約書》

【8名10件】

[令和4年12月13日整理・大空町議会事務局]

質問日	順	質問者	質問事項	頁
12月20日 (火曜日)	1	川村 淳 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年12月13日 午前11時00分	1. 子ども医療費の助成拡充について	1
	2	鈴木 秀之 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年12月13日 午前11時13分	1. 高齢ドライバーの交通安全推進について 2. 環境と調和した太陽光発電の推進について	2
	3	森賀 祐司 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年12月13日 午後0時4分	1. 水田活用及び畑作物直接支払交付金について	4
	4	岩原 繁 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年12月13日 午後3時12分	1. 公共施設等総合管理計画について 2. 地域コミュニティ施設について	5
	5	福田 淳一 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年12月13日 午後3時58分	1. 合宿誘致事業の今後に向けて	6
	6	大泉 知功 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年12月13日 午後4時45分	1. 不用品のリユースについて	7
	7	上地 史隆 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年12月13日 午後4時47分	1. 水資源の保全について	8
	8	後藤 忍 議員 (質問時間30分) 質問受付： 令和4年12月13日 午後4時55分	1. 大空町の30年後を見据えたまちづくりについて	9

※ 一般質問は「一問一答方式」にて、通告順により行われます。

※ 傍聴席入口に掲示の傍聴規則を順守の上、携帯電話の電源はお切りくださるよう御協力をお願いします。

※ 御不明な点などがありましたら、議会事務局までお問い合わせください。

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 子ども医療費の助成拡充について	<p>現在の子ども医療費助成制度は、一定の所得がある世帯については助成の対象外とされています。</p> <p>今年の8月1日より、近隣の網走市では、子育て支援策の拡充を図る目的として、この所得制限が撤廃され、全世帯が対象となり公平な制度として制度化されました。</p> <p>昨今の物価上昇の影響等を受け、どの世帯・家庭も生活は非常に厳しくなっているとの声を聞いております。子育て支援政策の拡充を図るため、大空町においても子育て世帯がいつでも安心して医療を受けられる環境をつくることから始めてはどうかと考えていますが、見解について伺います。</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>1. 高齢ドライバーの交通安全推進について</p>	<p>(1) 大空町高齢者運転免許自主返納支援事業について</p> <p>令和2年4月1日から施行されている本事業は令和7年までになっています。 5年の時限立法期間の中間年を過ぎたところです。</p> <p>令和4年5月13日からは、道路交通法改正により、75歳以上で過去3年間に信号無視などの一定の違反歴がある高齢運転者には、免許更新時の運転技能検査が義務化されています。</p> <p>本町の事業要綱制定当時には、高齢ドライバーによる大きな交通事故がありました。つい先日も高齢ドライバーの運転ミスに伴う痛ましい事故がマスコミで報道されています。</p> <p>本事業に関する現時点での評価と今後の事業展開についての見解を伺います。</p> <p>(2) 町内高齢ドライバーへの情報提供と運転能力確認講習等について</p> <p>大空町の地域交通環境では、自家用車の運転は、生活を支える手段として重要なものとなっています。高齢期を迎えても可能な限り車の運転は続けたいと思う方が多い状況です。</p> <p>高齢ドライバー自らの運転技能を確かめる学習機会づくりが必要ではないでしょうか。</p> <p>また、高齢者等移動支援事業、地域間バス運行事業、社会福祉協議会の福祉有償運送サービス等の施策との連携も検討していかねばならないと思います。</p> <p>町長の見解を伺います。</p>	<p>町長</p>

<p>2. 環境と調和した太陽光発電の推進について</p>	<p>(1) 地域の自然環境や生活環境等と調和した施設づくりの推進を</p> <p>自然エネルギーを活用し、二酸化炭素排出を抑制しようとする太陽光発電施設が本町においても増加しています。</p> <p>施設づくりにおいては、地域の自然環境、近隣居住者の生活環境等との調和に配慮して進められることが基本であると思います。</p> <p>(2) 自然環境等に配慮した、潤いのある地域社会及び住み続けたいまちづくりのために</p> <p>施設整備を促進していくうえで、環境と調和した太陽光発電推進に関する町民合意の基本的確認事項を規定しておくことが、持続可能なまちづくりの一環になると思います。</p> <p>移住定住対策においても自然環境や自然エネルギーの普及に配慮した町の制度は、住み続けたいまちづくりのために必要な事項であると思います。</p> <p>町長の見解を伺います。</p>	<p>町 長</p>
-------------------------------	---	------------

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 水田活用及び畑作物直接支払交付金について	<p>(1) 水田活用交付金の交付条件の厳格化により、令和8年までに1度も水張りのない休耕田では交付対象から外れます。このことにより対象農家の収入が減少するだけでなく、農地の資産価値の低下を招く心配もあります。</p> <p>地域経済にも大きな影響があると思われませんが、町長の見解を伺います。</p> <p>(2) 令和5年から7年の畑作物直接支払交付金の改定により、澁原馬鈴薯とそば以外は引き下げとなりました。特に、オホーツク管内の輪作体系で重要な作物である甜菜の単価の下げ幅が大きく、甜菜が主力作物となっている本町農家への影響も大きいと思われま</p> <p>生産費の高騰も重なり、収入減少は避けられないと思いますが、町長の見解を伺います。</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 公共施設等総合管理計画について	<p>(1) 令和4年3月に変更された計画について、パブリックコメントにおいては意見がなかったということではありますが、この計画では、「早急に公共施設等の全体状況を把握し、長期的な視点で更新、統廃合、長寿命化などを計画的に行うことで財政負担を軽減し、平準化するとともに公共施設等の最適な配置を実現することが必要とされています。」となっています。建築系公共施設の中の地域コミュニティ施設については、有形固定資産減価償却率が93.2%と最も高くなっていますが、その内容について伺います。</p> <p>(2) 建築系公共施設の管理状況について伺います。</p> <p>(3) 建築系公共施設の一元管理が必要と思われませんが、町長の見解を伺います。</p>	町長
2. 地域コミュニティ施設について	<p>(1) 地域コミュニティとして、集落の公民館や地区会館がありますが、女満別地区では研修会館が中央公民館的役割となっています。整備計画について伺います。</p> <p>(2) 町内各地に空き家が存在しています。その活用を図るうえで、地域コミュニティ施設として整備してはどうかと考えますが、町長の見解を伺います。</p>	町長 教育長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 合宿誘致事業の今後に向けて	<p>現在の合宿誘致については、新型コロナウイルスの蔓延に伴い、ここ2年ほどは、ほぼ全ての事業が実行されていないのが現状です。特に、スポーツ合宿は、宿泊施設が大人数の受入れ確保ができない、食事が個別には提供できない、感染防止対策を重視しなくてはならないなど、色々な課題があることは理解しています。今後の事業継続には、感染対策の取組みが必然であり、実行委員会が是非の判断をできるとは思いません。町において、緩和、見直しなど、適宜判断をしていく必要があるのではないかとと思いますが、今後の取組みについてどのように考えているのか伺います。</p> <p>また、現状の合宿誘致の取組みは、合宿に来られる関係者との個人的な繋がりによるところが大きい状況ですが、将来的にも持続していくような取組みとなるように対応を検討される必要があると思います。また、合宿に必要な施設の充実や遊休施設の利用方策の検討、さらには、宿泊施設に限られる現状をどのように補って今後の合宿誘致事業に取組まれる考えなのか伺います。</p>	教育長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 不用品のリユースについて	<p>1960年代の高度経済成長以降、大量生産、大量消費の生活習慣が根付き、私たちは多くのごみを排出し、今では、地球環境に大きな負担となっているところです。</p> <p>11月に、総務厚生常任委員会で道外視察でリサイクル率約82%と全国有数の実績がある徳島県上勝町を訪問しました。</p> <p>「物をいらない人」、「物を欲しい人」とを上勝町のリサイクルセンターにてマッチングをするなど、積極的にリサイクルへ取組まれている実績をお聞きしたところです。</p> <p>大空町においても、ごみの排出削減や減量化対策等として、町民への啓発や様々な施策に取り組んでいるところですが、上勝町のようなリサイクル率に向けて、次の2点について伺います。</p> <p>(1) 大空町では、ごみのリユースに関して、リサイクル率を上げるための対策等について、何か検討されているか。</p> <p>(2) リユースするにあたり、インターネットアプリを利用する方法も考えられますが、インターネットを利用できない方、収集・運搬が困難な方などへの対応はどのように考えているのか。</p>	町 長

質問事項	質問の要旨	質問相手
1. 水資源の保全について	<p>水資源は、森林をはじめとする豊かな自然環境が持つ水源涵養機能により保たれており、安全で安心な生活や農林水産業をはじめとした産業が健全な発展を遂げていくうえで、欠かすことができない貴重な財産です。</p> <p>(1) 我が町の水源地の現状は、どのようになっているのか伺います。</p> <p>(2) 女満別地区の水質改善のため東藻琴地区で行なわれている新規水源調査について、進展はあるのか伺います。</p>	町長

質問事項	質問の要旨	質問相手
<p>1. 大空町の30年後を見据えたまちづくりについて</p>	<p>第2期「大空町まち・ひと・しごと創生」人口ビジョン・総合戦略において、生産年齢人口の減少は、町民税や保険料などの減少につながる一方、老年年齢の増加は、社会保障費の増加につながり、財政運営上、厳しさを増すことが示され、その人口減少対策の方向性としては、本町の特徴を踏まえながら、強みを活かし、弱みを改善していくことで、効果的な人口減少対策を進めることとしています。</p> <p>本年4月に大空町長選挙、大空町議会議員選挙が行われ、執行部側、議会側ともに新しい体制になりました。将来を見据えたまちづくりの実現に向けて、改めて町長の考え方及び方向性について伺います。</p> <p>(1) 若い世代が働く世代となっていく、今後の30年に向けて大空町が取り組むべき課題について伺います。</p> <p>(2) 従業による流入超過となっている大空町において、人口減少対策を進める視点として、移住定住の推進および関係人口の増大について、現在の状況と課題について伺いたいと思います。</p>	<p>町長</p>